



宿泊約款

■本約款の適用

第1条 1. 当ホテルの締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところとし、この約款に定められていない事項については、法令又は慣習によるものとします。

2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、この約款の趣旨、法令及び慣習に反しない範囲で特約に添うすることができます。

■宿泊引き受けの拒絶

第2条 当ホテルでは、次の場合には、宿泊の引き受けをお断りすることがあります。

- (1) 宿泊の申し込みがこの約款によらないものであるとき。
- (2) 満室により客室の余裕がないとき。
- (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、日本の法令の規定又は公の秩序もしくは善良の風俗に反するおそれがあると当ホテルが認めるとき。
- (4) 宿泊しようとする者が、明らかに伝染病者であると当ホテルが認めるとき。
- (5) 宿泊に関し特別の負担を求められたとき。
- (6) 天災、施設の故障その他やむを得ない理由により宿泊させることができないとき。
- (7) 宿泊しようとする者が泥酔等で他の宿泊者に迷惑を及ぼすと認められるとき。

身体衣服が著しく不潔で他の宿泊者に不快の感を抱かせるとき。
宿泊者が他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼす言動があるとき。

■氏名等の明告

第3条 当ホテルは、宿泊日に先だつて宿泊の申し込み（以下「宿泊予約の申し込み」という。）をお引き受けした場合には期限を定めて、その宿泊予約の申し込み者に対して次の事項の明告を求めることがあります。

- (1) 宿泊者の氏名、住所、性別、国籍、外国人にあつては旅券番号、入国地および入国年月日、及び職業。
- (2) その他当ホテルが必要だと認めた事項。

■予約金

第4条 1. 当ホテルは、宿泊予約の申し込みをお引き受けした場合には、期限を定めて、宿泊期間（宿泊期間が3日を越えるときは、3日分の宿泊料金とします）予約金の支払いを求めることがあります。

2. 前項の予約金は、次条に定める場合に該当するときは、同条の違約金に充当し、残額があれば返還します。

■予約の解除

第5条 1. 当ホテルは、宿泊予約の申込み者が、宿泊予約の全部又は一部を解除したときは、別表（違約金申し受け規定）により違約金を申し受けます。ただし、団体客（ペイニングメンバー15名以上のものをいう。以下同じ。）の一部について宿泊予約の解除があつた場合には、宿泊日の10日前の日（その日より後に当ホテルが宿泊予約の申し込みをお受けした場合には、そのお引き受けした日）における宿泊人数の10%までの人数（端数が出た場合には切り上げる。）については、この限りではありません。

2. 当ホテルは、宿泊者が連絡をしないで宿泊日当日の午後9時（あらかじめ予定到着時刻の表示されている場合には、その時刻の2時間を経過した時刻）になつても到着しない時は、その宿泊予約は申し込み者により解除されたものとみなし処理することがあります。

3. 前項の規定により解除されたものとみなした場合において、宿泊者が、その連絡をしないで到着しなかつたことが列車、航空機など公共の運輸機関の不着又は遅延その他宿泊者の責に帰さない理由によるものであることを証明した時は、第1項の違約金はいただきません。

第6条 1. 当ホテルは、他に定める場合を除くほか、次の場合には宿泊予約を解除することが出来ます。

- (1) 第2条第3号から第7号までに該当することとなつたとき。
- (2) 第3条第1号の明告を求めた場合において、期限までにそれらの事項が明告されないとき。
- (3) 第4条第1項の予約金の支払いを請求した場合において、期限までにその支払いがないとき。

2. 当ホテルは、前項の規定により宿泊予約を解除したときは、その予約について、すでに収受した予約金があれば返還します。

■宿泊の登録

第7条 宿泊者は、宿泊日当日、当ホテル（フロントデスク）において次の事項を当ホテルに登録していただきます。

- (1) 第3条第1号の事項。
- (2) 外国人にあつては、旅券番号、日本上陸地及び上陸年月日。
- (3) 出発日及び時刻。
- (4) その他当ホテルが必要と認めた事項。

■チェックイン・タイム

第8条 宿泊者が当ホテルの客室をご利用いただける時刻（チェックイン・タイム）は午後3時以降とします。

■チェックアウト・タイム

第9条 1. 宿泊者が当ホテルの客室をおあけいただく時刻（チェックアウト・タイム）は、午前10時とします。

2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、チェックアウト・タイムをこえて客室の使用に添う場合があります。この場合においては、次にあげるとおり追加料金を申し受けます。

- (1) 午前10時より午後1時まで 室料金の30%
- (2) 午前10時より午後3時まで 室料金の50%
- (3) 午後3時以降 室料金の全額

■営業時間

第10条 当ホテルの施設の営業時間は、次の通りとします。営業時間を変更することがありますので予めご了承下さい。

2F 朝食コーナー

午前6:30から午前9:30まで

■料金の支払い

第11条 1. 料金の支払いは、日本の通貨又は当ホテルが認めたクーポン券、若しくはクレジットカードにより、宿泊者がチェックインの時に当ホテルのフロントにて、お支払いしていただきます。

2. 宿泊者が客室の使用を開始したのち任意に宿泊しなかつた場合においても、宿泊料金は申し受けます。

■利用規則の遵守

第12条 宿泊者は、当ホテルが定めて当ホテル内に掲示した利用規則に従つていただきます。

■宿泊継続の拒絶

第13条 当ホテルは、一旦当ホテルがお引き受けした宿泊期間中といえども、次の場合には、宿泊者による、宿泊継続をお断りすることがあります。

- (1) 第2条第3号から第7号までに該当することとなつたとき。
- (2) 宿泊者が前条の利用規則に従わないとき。

■宿泊の責任

第14条 1. 当ホテルの宿泊に関する責任は、宿泊者が当ホテルのフロントデスクにおいて宿泊の登録を行った時又は客室に入った時のうちいずれか早い時に始まり、宿泊者が出発するため客室をあけたときに終了します。

2. 当ホテルの責に帰すべき理由により宿泊者に客室の提供が出来なくなつた時は、その宿泊者に同一又は類似の条件による他の宿泊施設を斡旋します。この場合には、当ホテルが客室の提供を継続できなくなつた日及びその後の宿泊料金は頂きません。

3. 当ホテルは、戦争、天災、火災、その他当ホテルが支配することができない原因によるときは、本約款に基づく義務の不履行について責任を負いません。

■支配する国語

第15条 本約款は日本語と英文で作成されますが、約款の両分間に不一致又は相違があるときは、日本語が全ての点について支配するものとします。

■管轄及び準拠法

第16条 本約款に関して生じる一切の紛争については、当ホテルの所在地を管轄する日本の裁判所において、日本の法令に従い解決されるものとします。

■違約金申し受け規定

	不泊	当日	前日	9日前
一般 14名まで	100%	80%	20%	—
団体 15名以上	100%	80%	20%	10%